

「救急車はタダだから…」  
「仕事が忙しくて病院に連れて行けない…」  
安易な119番通報で重症患者が後回しに

緊急性のない軽症者の救急出動要請で、救急病院に患者が集中し、本当に必要な人の搬送先病院がなくなることが全国的に問題となっています。また、救急車の出動件数が年々増加しており、搬送先病院の調整で、救急車の現場待機が長くなるケースも増えています。津市でも、昨年中の救急出動件数1万2,224件のうち、入院などを必要としない軽症者は約54%を占めました。

重症患者を迅速に病院へ搬送するという119番通報の本来の使命を、もう一度考えてください。軽いけがや病気（手足の擦り傷、歯痛、風邪など）



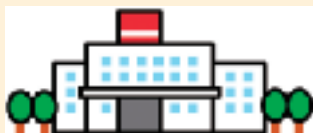
の場合は、自家用車やタクシーなどでかかりつけの病院へ行きましょう。そして、本当に救急車を必要としている貴い命を救うことに、ご協力をお願いします。

こんなときは119番通報を

- ・意識がなかったり、もうろうとしているとき
- ・呼吸をしていないとき
- ・激しい頭痛・胸痛・腹痛のとき
- ・けいれんが起こったとき
- ・大量の出血・広範囲のやけどのとき
- ・交通事故に遭ったとき
- ・高所から転落したとき
- ・食べ物を喉に詰まらせ、呼吸が苦しいとき

救急車を呼ぶほどの症状ではないが、かかりつけ病院が休診時間などで診察してもらえない、しかし少しでも早く診察を受けたいときは、救急医療情報案内をご利用ください。

救急医療情報案内  
☎256-1199



問い合わせ 救急対策室

☎254-1603 ☎256-7755

119番通報は落ち着いた確に



119番通報は、消防本部が火災や救急事案などの災害発生を知る窓口です。皆さんからの正しい119番通報が、迅速な消防活動につながりますので落ち着いた確に答えてください。

●119番通報の仕方

指令センター	通報者
119番消防です 火事ですか？救急ですか？	火事です(救急です) (いずれかを、ハッキリと伝えてください)
消防車(救急車)が向かう場所は どこですか？	〇町〇丁目〇番地です
近くに大きな目標となるものは ありますか？	〇〇スーパーの隣です (近くにある大きな目標物を伝えてください)

場所が判明した時点で、すぐに消防車または救急車を出動させます。

問い合わせ 通信指令課

☎254-0119 ☎256-4100

出動した消防(救急)隊の円滑な活動を支援するため、次の内容をお聞きしますので、落ち着いた確に説明してください。

🚒 火事の場合

指令センター	通報者
何が燃えていますか？	例：〇階建ての1階台所付近が燃えています
逃げ遅れた人はいませんか？	例：1人暮らしの人が1人います
他の家などに燃え移りそうですか？	例：近くの山に燃え移りそうです
最後に、通報した方のお名前を、お聞きします。	〇〇〇〇です

🚑 救急の場合

指令センター	通報者
年齢は、性別は？	例：〇歳の〇性
どのような状態ですか？	例：昨夜から高熱が出て、手足がだるい
意識・呼吸はありますか？	例：あります
既往歴はありますか？	例：〇〇症を患っています (過去の病気や、かかりつけの病院があれば教えてください)
最後に、通報した方のお名前を、お聞きします。	〇〇〇〇です